

宇久中だより2017

佐世保市立宇久中学校 学校通信
(平成30年3月3号)
文責 校長 田雑 健
平成30年3月16日(金)発行

学校教育目標 : ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒
めざす生徒像 : 素直で心豊かな生徒 ・ 自ら考え、主体的に学ぶ生徒 ・ 強くたくましい生徒
宇久中生徒の5励行 : 心のこもったあいさつをする 授業に集中する 生徒会活動や部活動に励む
大きな声で校歌を歌う 清掃活動に力を入れる

いよいよ「自分の番？」



14日(水)、天候にも恵まれ本校第71回卒業証書授与式を開催することができました。多くの来賓の方に見守っていただく中、12名の卒業生が本校を巣立っていきました。

宇久高校に進学した人も多いので、今後一緒に活動する機会も少なくないのですが、やはり中学校の上級生として共に行動することと、高校生の先輩として行動を共にすることには違いがあります。はじめをつけるべきところは、きちんとはじめをつけて接するように心がけましょう。

さて、進級を控え、現1・2年生には今後、自分たちが果たすべき役割、立場を考えてほしいと思います。

1年生は、新2年生「中堅学年」として、新3年生と新1年生をつなぐことが期待されます。世話になった分を、後輩に返していきましょう。

2年生は、新3年生「最上級生」として、「宇久中の顔」となります。先輩から受け継いだことを、しっかり実践してほしいと思います。

平成30年度は30年度として、各学年の良さを存分に発揮してほしい。そして、その1年の間に新たな自分、新たな級友の姿を発見してほしい。自分の夢・憧れを「志」へと高めてほしい。

年度の終わりにむけて、いささか気が早いかもしれませんが、次年度への期待を述べてみました。

年度の終わりにむけて、いささか気が早いかもしれませんが、次年度への期待を述べてみました。

努力の賜物

卒業式前日の13日(火)、全体での式練習が終了した後に、表彰伝達を行いました。代表の人のみ登壇というケースもありましたが、逆に考えればそれだけ多くの人が「努力の賜物」として賞を受けたということです。学校としてこれほどうれしいことはありません。

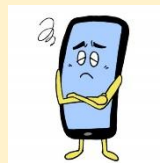
学校内で勉強したことを図る指標として、外部の検定制度を利用することがありますが、今回は英語検定試験(いわゆる英検)や、長崎県が独自に実施しているスペリングコンテスト(賞状が全て英文だったので驚きました)などで多くの人に賞状を手渡すことができました。

また、校内で行っている昇級テストに全て1回で合格した人、家庭学習で後期、そして年間を通して頑張った人の表彰も行いました。

さらに、中学校3年間、小中学校9年間皆勤の表彰も行いました。

普段から地道に積み重ねている努力の成果が現れて本当によかったです。努力は必ず力となって返ってきます。「努力に勝る天才」はいないのです。

スマホを見つめて夜更かししている人はいませんか？機械は使うものの。使われては×ですよ。



「失敗は過ちではない。一生懸命に取り組んだ結

宇久中学校

第71回卒業証書授与式



14日(水)、第71回卒業証書授与式を挙行了しました。先週から天気を心配していましたが、春を感じさせる暖かな日差しのもと、12名の巣立ちのとき

を迎えることができました。

3年生は登校後、在校生が飾りつけた教室で、にぎやかな時間を過ごしていました。

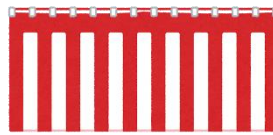


9時57分から【卒業生入場】、予定通り10時に【開式】し、【国歌・市歌斉唱】の後、12名の卒業生に【卒業証書授与】を行いました。一人一人が緊張の中にも清々しい表情で証書を受け、これまでとこれからに思いを馳せているように感じられました。続いて【校長式辞】では、ご来賓の皆様へ感謝申し上げるとともに、保護者の皆様へ15年間の子育てをおねがい申し上げました。卒業生に対しては、「宇久中の顔」として過ごした今年度の活躍を振り返り、一人一人が夢に向かって一歩を踏み出してほしいと話を行いました。

【市教委告辞】では、市教委代表として宇久地区公民館川口館長様よりお話をいただきました。「向上



し続けようとする人であってほしい」「人との絆を大切にできる人であってほしい」との2点を中心とした内容でした。また、市教委からの記念品として証書用の筒を頂戴しました。さらに、多くのご来賓を代表して、本校PTA会長 宮崎義彦様より【祝辞】を賜りました。



果の失敗は、次の成長につながる」「つながりのあった人、新しく出会う人を大切に」とのお話をいただきました。なお、PTAからのお祝いとして印鑑を頂戴しました。

現生徒会長の上村盛将君が登壇し在校生を代表して【送辞】を述べました。最高学年として、常に先頭に立ち、行事や部活動で活躍を見せたくれた卒業生。その存在の大きさを感じ常に目標としてきたことを語り、卒業生を送るとともに、これから自分たちが伝統を受け継ぎ、さらに宇久中を発展させていく決意を述べました。その後生徒全員で「旅立ちの日に」を合唱しました。



続いて、前生徒会長、泊皇君が卒業生を代表して



【答辞】を述べました。地域の方々と保護者の方々へ感謝を申し上げ、時に笑い、時に涙した中学校3年間の思い出を語りました。後輩に宇久中を託し、「立ちをはだかる壁も必ず乗り越える」と強い決意を示して卒業生の最後のメッセージとしてくれました。「仰げば尊し」「さよなら」の2曲を全生徒で合唱しました。学び舎を去る卒業生の思いのこもった歌声に涙しました。

最後に列席者全員で【校歌斉唱】し、【閉式】いたしました。

多くの来賓の皆様にご臨席を賜り、12名の卒業生の門出を祝うすばらしい式にすることができました。本当にありがとうございました。

卒業生に縁のある方々から多数の祝電やお花を頂戴いたしました。お心遣い誠にありがとうございました。